

市立緑ヶ丘小学校施設建て替え整備に係る既存校舎解体工事説明会質疑応答

日時 令和7年7月19日（土）
午前10時から午前11時まで

場所 緑ヶ丘小学校 仮設校舎多目的室

参加者 7人

	質 疑	回 答
1	シックハウスについて、アレルギーを持っている子どもに限らず、体調を崩してしまう子どもが多いと聞く。特に暑い時期は、室内の化学物質の濃度が高くなり、換気により減少させることが重要であると聞く。 随時、適切な換気をお願いしたい。	建物の完成時に化学物質の濃度測定を実施し、国の基準値以下であることを確認しております。 また、現行の建物は、建築基準法により、常時換気扇の設置が義務付けられており、暑い中でも空調を稼働させながら換気ができますので、ご安心ください。
2	家屋調査はどのような事態を想定し、どのような調査を実施するのか。	家屋調査は、被害がでるのは稀ですが、建て替え工事で発生する振動により、工事が起因で、建物にひび割れ等の不具合が生じたか調査するものです。 調査は、専門調査会社が、対象物件のお宅にお伺いし、解体工事前及び新校舎完成後に、建物の内部、外部のひび割れ状況等を確認します。
3	既存校舎解体工事による粉塵はどの程度想定されるか。洗濯物は干せるか。	既存校舎解体工事による粉塵は、散水しながら作業するため、洗濯物が干せないほど、飛散することはありません。
4	騒音振動について、騒音振動計により、基準値以下であることを確認するとの説明があったが、どれぐらいの騒音振動が想定されるか。	騒音振動の基準値は、ある一定の時間の平均値になりますので、一時的に基準値を超える音・振動が発生することはあります。当然、騒音振動に対する策を講じますが、どうしても、騒音振動は発生してしまいますので、ご協力いただきながら工事を進めていきたいと思っております。
5	建物を解体するとそこに棲んでいる虫や鼠が周りへ出てしまうとよく聞くが、今回、防虫防鼠に関し、検討しているか。	虫や鼠が棲みつきやすい用途の建物ではないため、特に、検討しておりません。状況をみながら対応を検討したいと思っております。
6	工事の囲いをしてしまうと、工事エリア内の様子が見えなくなってしまう。中の様子が確認できるよう検討願いたい。	正門の工事入り口からは、中の様子がよく見られると思います。工事フェンスについて、中が見られるものを設置できるかは検討します。

7	西側の階段は、普段から使用しているのか。	過去には、引き渡し訓練、運動会の際に保護者の方に開放していましたが、現在は使用しておりません。 通行しやすいよう改修しました。 児童には、二学期から使用するので、一学期中に一度、状況を確認してもらっています。
---	----------------------	--

※内容が類似する質疑については、質疑回答を取りまとめて記載しております。